



平成27年4月28日

各 位

会 社 名 株式会社 中 電 工
代表者名 代表取締役社長 小畑 博文
(コード番号 1941 東証第 1 部)
問合せ先 常務取締役兼執行役員
経営企画室長 國木 恒久
(Tel. 082-233-9034)

中期経営計画〔2015～2017 年度〕策定のお知らせ

当社グループは、この度、中期経営計画〔2015～2017 年度〕を策定いたしましたのでお知らせします。

前中期経営計画〔2012～2014 年度〕では、「持続的に利益が創出できる企業体質への変革」をテーマとして、全社を挙げて経営基盤強化のための諸施策を実行してまいりました。その結果、これらの諸施策が有効に機能したことで、企業体質の変革が図られ、業績も省エネ・環境関連のリニューアルや太陽光発電需要を捉えた提案営業による受注の拡大等により、当初の目標を大きく上回ることができました。

今後の当社グループを取り巻く環境は、雇用・所得環境の改善による個人消費の持ち直しや、企業収益の改善による設備投資の増加が見込まれるなど、引き続き緩やかな回復が期待されます。一方、財政再建問題やエネルギー政策の行方、人手不足や海外景気の下振れリスクなども懸念されます。

こうしたなか、今般、新たにスタートした中期経営計画〔2015～2017 年度〕では「経営基盤の強化と更なる成長」をテーマとし、「これまでの主要施策の継続による地域に密着したコア事業の強化」と「将来を見据えた成長戦略による事業の拡大」を目指します。

具体的には、中国地域における営業基盤の強化や都市圏の事業拡大等による「受注の確保・拡大」、適正な原価管理の徹底による「利益の確保・拡大」、および「活力を生む“人づくり”」と「品質の向上」を主要施策とし、M&A・研究開発・人材育成等への将来を見据えた「持続的な成長のための投資」を積極的に実施いたします。

これらの取り組みにより、企業の更なる成長を図り、すべてのステークホルダーから高い信頼と評価を頂けるよう、グループ一体となって企業価値の向上を目指す所存であります。

添付書類 中期経営計画〔2015～2017 年度〕(概要)

以 上

中期経営計画〔2015～2017年度〕（概要）

株式会社 中電工

1. 企業運営の基盤

安全を全てに優先することを企業運営の基盤とし、「安全・衛生活動方針」および「コンプライアンス方針」に基づき、安全で健康な職場づくり、法令等を遵守した誠実な企業活動を推進する。

2. テーマ

経営基盤の強化と更なる成長

- ・これまでの主要施策の継続実施による地域に密着したコア事業の強化
- ・将来を見据えた成長戦略による事業の拡大

3. 主要施策

（1）受注の確保・拡大

- 中国地域における営業基盤の強化
 - ・リニューアル工事の受注拡大
 - ・元請工事の受注拡大
 - ・特高工事・工場工事の受注拡大
 - ・施工能力の強化
- 都市圏の事業拡大
- 成長戦略による事業拡大

（2）利益の確保・拡大

- 適正な原価管理の徹底
- 中電工グループ全体での生産性の向上

（3）活力を生む“人づくり”

- 中電工グループ全体での人材の確保
- 次世代リーダーの育成
- 「より高度な仕事をする」環境の構築

（4）品質の向上

- お客様満足度の向上

4. 数値目標（連結）

	2017年度	
売上高	1,500億円	
営業利益	(4.7%)	70億円

()内は営業利益率

5. 持続的な成長のための投資

成長戦略に向けて、M&A、研究開発、従業員等への投資を推進し、投資枠として300億円を設定する。

6. 株主還元（※）

持続的・安定的なより高水準の配当を行うことを重視し、DOE（連結株主資本配当率）2%を目処に配当を行う。

また、経営環境等を総合的に勘案したうえで、必要に応じて自己株式取得を実施する。

※ 株主還元については、平成27年2月27日付「配当方針の変更および配当予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしております。

以上